

かつしか知っ得メモとは!

東京聖栄大学は、「かつしか知っ得メモ」を2009年6月19日(食育月間、食育の日)より新小岩北口商店会の飲食店等に掲示しています。これは葛飾区の食育推進計画の事業として行うものです。大学は、商店会とともに区から地域の食育推進をサポートする団体(食育サポーター)として位置づけられ、商店会の店から健康づくりに活用していただくための栄養・健康情報を発信して行きます。

「かつしか知っ得メモ」は、東京聖栄大学の学生が作成した手作りの栄養・健康情報です。毎月19日に変更され、新しい健康・栄養情報を掲示します。区民の皆さんの健康づくりにお役立てください。

*「かつしか知っ得メモ」の普及には日本フードスペシャリスト協会のご協力を頂いております。

<作成イメージ図>



「かつしか知っ得メモ」アンケート調査結果

1 調査の目的 「かつしか知っ得メモ」の普及啓発のための情報を得る

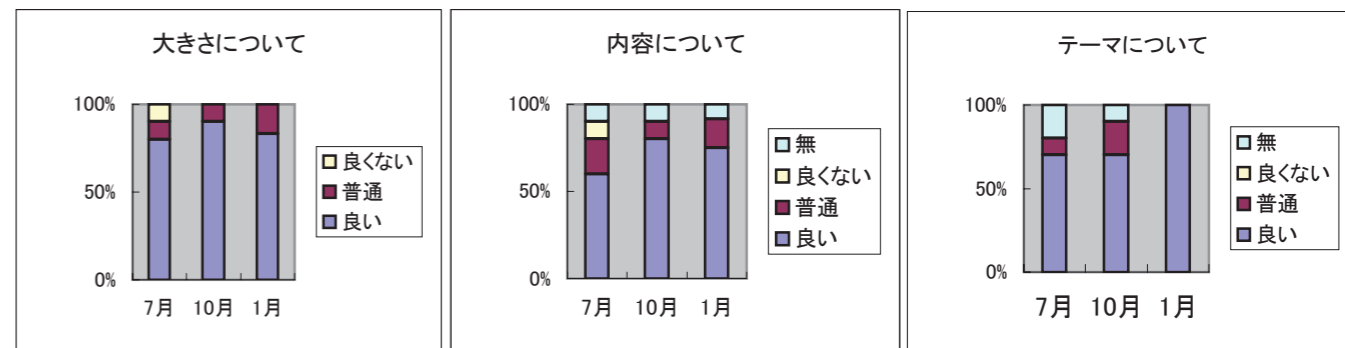
2 対象および方法

- (1) 調査店舗 7月(10店)、10月から(12店)
- (2) 調査時期 平成21年7月、10月、平成22年1月 計3回(回収率100%)
- (3) 調査方法 店舗訪問による聞き取り調査

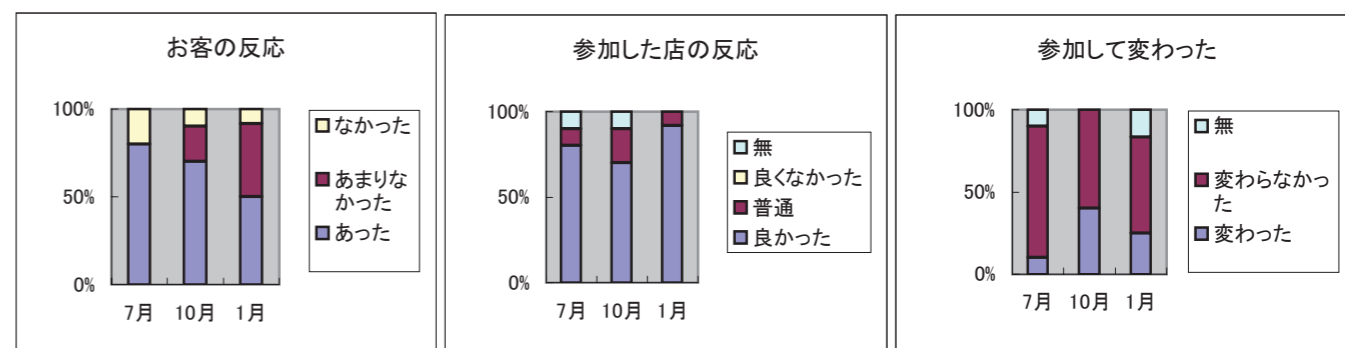
3 結果の概要

「かつしか知っ得メモ」について、大きさ、内容、テーマの評価は徐々に良くなってきている。反応については、「かつしか知っ得メモ」に対する要望や意見の内容から、参加した店舗側の意識が変わってきていることが伺える。

Q1「かつしか知っ得メモ」について



Q2「かつしか知っ得メモ」に対する反応について



アンケートの意見抜粋

		10月	1月
知「かつしか知っ得メモ」について	内容		カラフルで見やすい 時期がずれているから、時期を早めに
	テーマ		朝ごはんを食べようと思った イタリアと食 身近なことで良い
「かつしか知っ得メモ」に対する反応について	お客からの質問	大学と連携しているの？	誰が作ったのか? レシピがほしい どこの大学からくるのか? 食べ物の関心 協力店をもっと増やしたほうがよい
	何か変わったこと	お店の健康意識の高さがお客に伝わっているのではないかと お客が栄養メモを見られるようになった 再認識してもらえた お客が料理の出るまでの間栄養メモを読んでくれる 朝ごはん レシピを載せる	これからだと思えます 雑誌がないので時間つぶしになる 店員も勉強になった お客が見る。おもしろい 昔の日本食の良さの再認識した
今後の活用について	アイデア	参加しているお店の特集など掲載	レシピを載せてほしい 世界各国と食について 居酒屋などの協力店を増やしたほうがよい
	大学との連携	コミュニケーションを図りさらに発展させていくべき 公開講座 学園祭のとき来店者に値引きするなど協力出来る	お店がもう少しかかわれたらいいな 効能についてもう少し話したい 学祭の模擬店などでコンビを組む 専門店の講習会 料理の提案(野菜の効用など)